

令和8年度当初予算要求概要について

県民生活部

目次

令和8年度重要施策体系表

令和8年度重要施策体系表

03

令和8年度重要施策

参画と協働の推進

04

人権啓発施策の推進

08

地域防犯及び交通安全施策の推進

09

男女共同参画と青少年の健全育成の推進

13

芸術文化の振興

16

スポーツの振興

18

令和8年度予算要求額

予算要求一覧表(一般会計)

20

予算要求額の概要(主要事項)

21

予算要求一覧表(特別会計)

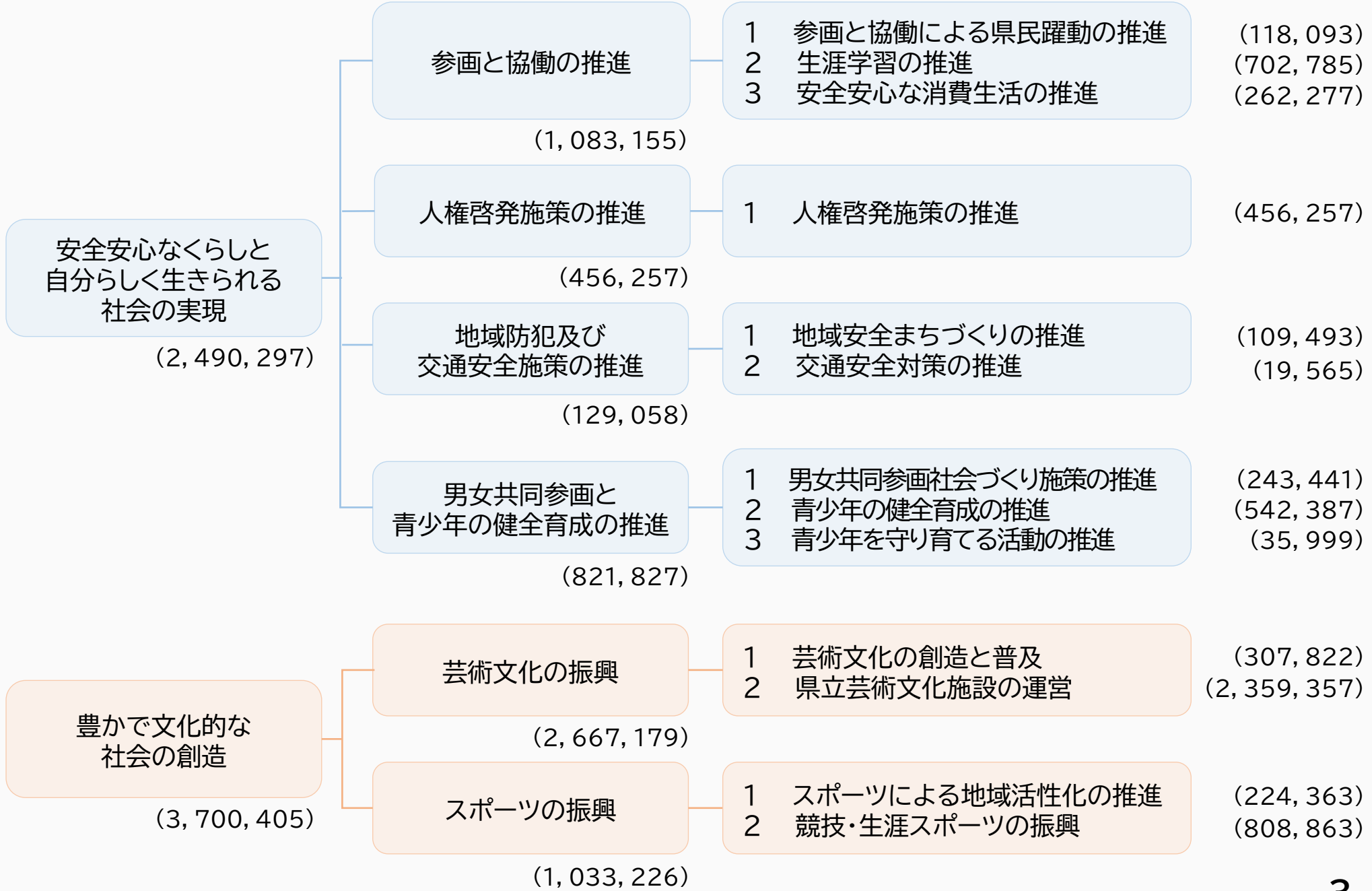
26

予算要求額の概要(主要事項)

27



令和8年度重要施策体系表(単位:千円)



1 参画と協働による県民躍動の推進

(単位:千円)

参画と協働の理念のもと、対話と現場主義により県民の意見を県政に反映させるとともに、県民とのパートナーシップによる取組を推進し、「躍動する兵庫」を実現

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
118,093	10,463	14,000	0	93,630

(1) 県民の参画と協働の推進

住民主体の地域づくり活動への支援と、県の政策形成への参画機会の提供など、県民とのパートナーシップによる取組を推進

(2) 対話と現場主義による地域課題の把握と県政への反映

参画と協働の理念のもと、知事が直接県民と対話する「躍動カフェ」等を通して、地域の課題やニーズを施策に反映させる県民ボトムアップ型県政を推進
(R7.12末時点の躍動カフェ開催実績:計12回、延べ292名参加)



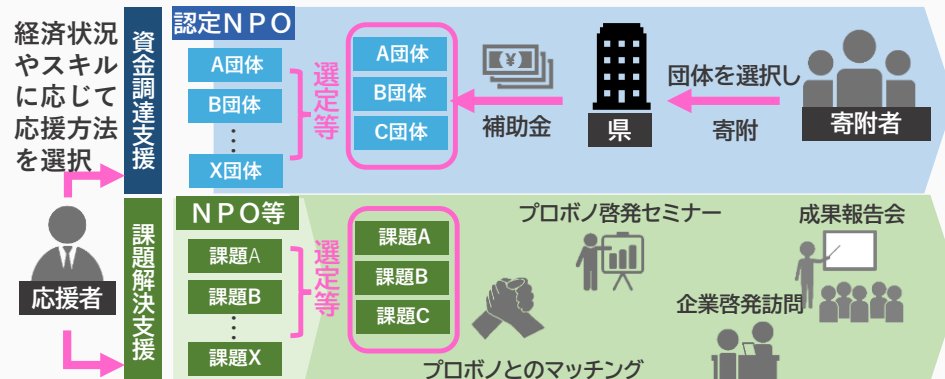
【躍動カフェ(R7.6.13但馬)】

(3) 地域づくり活動への支援

新 ① ふるさと納税とプロボノを活用したNPO等支援

地域活動団体の資金調達・課題解決を支援するため、応援者が①ふるさと納税による資金支援、②スキルを提供するプロボノ活動を選択できる仕組みを整備

プロボノはスキルや知識を活かした社会貢献活動であり、本業・副業に次ぐ『第3のキャリア』として位置付け、セミナーや企業訪問を通じて啓発を推進



② ふるさと兵庫“すごいすと”による情報発信の展開

ア 県内各地で地域課題の解決や特色あるまちづくりに取り組む人や団体を「すごいすと」として、その活動をインターネット情報誌「ふるさと兵庫すごいすと」で紹介
(R7.12末時点の紹介数:168人、36団体)



【すごいすとホームページ】

1 参画と協働による県民躍動の推進

- イ すごいすとをアドバイザーとして地域団体に派遣する取組や地域住民との交流会を開催
- ウ すごいすとのもとで若者に地域活動を体験してもらい、その魅力や価値を体感することで兵庫の未来を担うリーダーを発掘・育成する「地域のネクストリーダー発掘プロジェクト(兵庫「すごいすと」インターンシップ)」の実施(R7.12末時点の参加人数:19名(応募人数41名))



【インターンシップの様子】

(4) 県民ボランティア活動の推進

- ① ひょうごボランティアプラザを拠点として、多様な主体の交流促進や支援情報の提供などの事業を通じ、県民のボランティア活動を支援・促進
- ② ふるさとひょうご寄附金を活用し、災害ボランティア活動を支援

<大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト>

被災地の復旧に向けて、ボランティア活動を行う団体・グループに現地までの交通費・宿泊費を助成。令和6年能登半島地震については、制度を拡充し、石川県珠洲市での活動を支援 〈適用期間〉R6.4.26～ 〈申請数〉51団体・のべ620人(R7.12末時点)



【石川県珠洲市でのボランティア活動】

<ひょうご若者被災地応援プロジェクト>

今後の大規模災害に備えるため、ひょうごの若者が継続して被災地で行う活動を支援
〈申請数〉17団体・203人(R7.12末時点)

事業名	大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト		ひょうご若者被災地応援プロジェクト
区分	5人以上の団体・グループ (通常分)	10人以上の団体・グループ (能登半島地震復旧応援枠)	大学・高校・専門学校等に通う学生など、 若者5人以上で構成された団体・グループ
対象経費	交通費及び宿泊費	借上げバス及び宿泊費	交通費、宿泊費、活動費
助成額	上限20万円/団体・グループ ※ 別途、資機材借上費について上限5万円/団体・グループの加算措置あり	上限80万円/団体・グループ	上限20万円/団体・グループ
対象活動	主に復旧期 ※災害VCのボランティア受け入れ・活動コーディネートに基づき実施 (被災者宅のがれき撤去、泥かき、避難所運営支援など)		主に復興期 (地域住民との交流、傾聴、清掃活動など)
財源	ふるさとひょうご寄附金 等		

2 生涯学習の推進

(単位:千円)

生涯学習施設を運営し、あらゆる世代の学びや活動を支援するための生涯学習を推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
702,785	0	79,032	0	623,753

(1) 生活創造センター、文化会館等の運営

- ① 地域の学び、活動、交流の拠点施設として、生涯学習施設を運営
- ② 地域や施設の特色、指定管理者のノウハウを生かした事業実施など、施設の更なる活性化を促進



【丹波の森公苑でのイベント】

名称	所在地	現指定管理者 ※[]内は次期指定管理者	指定期間
神戸生活創造センター	神戸市長田区	大阪ガスビジネスクリエイト(株)	R7.4.1~R12.3.31
東播磨生活創造センター	加古川市	(特非)シミンズシーズ ※R7公募実施 [(特非)シミンズシーズ]	R3.4.1~R8.3.31
丹波の森公苑	丹波市	(公財)兵庫丹波の森協会 ※R7公募実施 [全但バス(株)]	R7.4.1~R8.3.31
嬉野台生涯教育センター	加東市	嬉野台生涯教育センターマネジメントグループ 【代表者】(株)ME'リゾート但馬 【構成員】(一社)日本体験教育研究所、(株)東急コミュニティー	R6.4.1~R11.3.31
但馬文教府	豊岡市	全但バス(株)	
西播磨文化会館	たつの市	西播磨文化会館管理運営コンソーシアム 【代表者】神姫バス(株) 【構成員】(株)東急コミュニティー、神姫トラストホープ(株)	
淡路文化会館	淡路市	淡路文化会館マネジメントパートナーズ 【代表者】(株)ワールドインテック 【構成員】(株)クラゲイト、(特非)生涯学習サポート兵庫	

(2) 生涯学習・実践活動への支援

- ① 誰もが、いつでも、どこでも学べ、実践活動が行えるよう、(公財)兵庫県生きがい創造協会と連携し、ラジオ講座や高齢者大学において学び・情報を提供
- ② 文化会館等5施設で実施する地域高齢者大学では、各指定管理者の特長やネットワークを生かした多彩な講座を通じ、様々な学びの機会を提供



【いなみ野学園健康づくり学科の授業風景】

3 安全安心な消費生活の推進

(単位:千円)

「ひょうご消費生活プラン」に基づき、市町、事業者、関係団体等と連携した消費生活相談や消費者教育、事業者指導を強化

所要経費の 要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
262,277	169,646	13	0	92,618

(1) 相談対応の充実等

- ① 消費者被害の防止・救済機能を高度化し、消費生活総合センターを中心として広域的・専門的な相談に対応
- ② 市町の相談対応力や高齢者等の見守り体制を強化するため、市町相談員見守り支援チームの設置や研修開催等による支援を充実



【大学生による街頭啓発】

(2) 消費者教育・活動の推進

- ① 若年層の消費者トラブルへの対応として、高校等への体験学習を取り入れた出前講座の開催や大学生の消費者リーダーを養成
- ② 高齢者等の消費者トラブル防止に向け、市町、関係機関・団体と連携して地域での見守りを推進
- ③ SDGsの取組として、エシカル消費の推進に関するワークショップ等を開催



【高齢者向けセミナー】

(3) 事業者指導の実施

- ① 景品表示法や特定商取引法、消費生活条例に基づき、不当な表示や取引行為を行う事業者への指導等を実施
- ② 消費生活協同組合の民主的な運営と健全な発展を支援



【大学生・事業者・行政の3者ワークショップ】

1 人権啓発施策の推進

(単位:千円)

「県人権教育及び啓発に関する総合推進指針」に基づき、人権啓発活動を推進するとともに、人権侵害事案を相談から救済へと速やかに繋ぐため、関係機関・団体等と連携した啓発・相談等を展開

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
456,257	259,956	0	11,300	185,001

(1) 「人権文化をすすめる県民運動」の推進

- ① 人権啓発イベントをはじめ、人権総合情報誌、ラジオ放送、新聞広告、啓発ポスター、ネット配信等様々な媒体を活用した人権啓発活動を展開
- ② 人権に関する文芸作品や動画・イラストの募集、プロスポーツチームと連携した啓発など、若い世代への啓発を推進

(2) 多様な人権課題に対応した取組の強化

- ① 部落差別や北朝鮮当局による拉致問題、ネット上の人権侵害、性的マイノリティ等多様な人権課題に対応するため、関係機関・団体と連携し、啓発や相談を強化
- ② インターネット人権侵害防止条例の制定を踏まえ、県民への広報啓発・相談等を強化
- ③ パートナシップ制度の運用など性的マイノリティの理解増進に取り組むとともに、関係機関と連携し、性的マイノリティの働きやすい環境づくりを推進

(3) 市町支援事業の推進

職員研修や補助事業等により、市町の啓発事業や隣保館の運営・整備を支援

(4) 総合的・効果的な施策の推進

庁内全部局、関係団体等と連携を図り、多様化する人権課題に対応した施策を検討、推進



【誹謗中傷等防止啓発ポスター】



【拉致問題啓発ポスター】

【参考:インターネット人権侵害対策充実強化(R7年度12月補正)】〔15,000千円〕

- 条例制定を踏まえた普及啓発: SNS等を活用した広告啓発キャンペーン、大学生と連携したネットトラブル出前講座等
- 被害者救済体制の強化: 相談員の資質向上、関係機関との連携強化

1 地域安全まちづくりの推進

(単位:千円)

様々な主体の相互連携による活動を通じて人と人、人と地域のきずなを強める取組を進めることにより、誰も取り残さず、誰もが安全に安心して暮らすことができる地域社会の実現をめざすための施策を総合的に展開

所要経費の 要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
109,493	11,913	9,608	0	87,972

(1) 地域安全まちづくり活動の推進

安全で安心な兵庫の実現に向け、子どもの見守り活動等の地域安全まちづくり活動を支援

(2) 犯罪被害者等支援の充実

① 「兵庫県犯罪被害者等支援計画」の改定に向けた専門家会議の設置

令和6年3月に策定した「兵庫県犯罪被害者等支援計画」(計画期間R6～8)の改定に 【地域安全まちづくり活動の実施】
向けて、国の第5次犯罪被害者等基本計画や社会情勢の変化を踏まえ、専門家会議を設置(3回程度開催)



② 見舞金制度の拡充(転居見舞金の創設)

条例検証委員会における有識者意見を踏まえ、転居先の確保や転居費用の負担といった課題に対応するため、従来の死亡見舞金・重傷病見舞金に加えて転居費用への見舞金を創設(市町の転居費支援とも併給可能とする)

③ 兵庫県犯罪被害者等総合相談窓口・ひょうご性被害ケアセンター「よりそい」の設置

相談窓口	兵庫県犯罪被害者等総合相談窓口(R5.10～)	ひょうご性被害ケアセンター「よりそい」(H29.4～)
対 象	犯罪被害全般(特殊詐欺等の財産犯を含む)	警察に相談できない事案も含めた性犯罪・性暴力被害
機 能	相談対応、適切な支援機関の紹介・引継、支援調整会議の運営等	電話相談、同行支援(病院、警察等)、医療費助成(初診料、診断書発行料等)
R7.11末 相談実績	51件	941件

(3) 再犯防止対策の推進

① 再出発をする人たちの立ち直りを支える交流会

犯罪をした人やその家族の居場所を提供し、適切な支援につなぐ交流会を開催

② 更生保護を支える人たちの役割を知るフォーラム

保護司の新たな担い手確保に向け、保護司の魅力・役割を伝えるフォーラムを開催



【保護司フォーラムの開催】

1 地域安全まちづくりの推進

(4) 防犯に配慮した環境の整備

① 客引き行為等防止対策の推進

・客引き行為等について、三宮北部地域等の禁止地区において、指導員による巡回・指導や啓発キャンペーンを実施

拡 ・R6に実証実験したAIカメラの本格導入(三宮4台、西宮北口1台、甲子園口1台)



【AIカメラによる客引き対策(イメージ)】

客引き行為
等禁止地区

三宮北部地域 (H27.10.1指定)
阪急西宮北口駅北西地域 (R6.5.1指定)
JR甲子園口駅南側地域 (R6.5.1指定)

禁止地区において
禁止行為をした場合

- ①指導・勧告・命令を実施
- ②違反を繰り返した者には、
5万円以下の過料・氏名等の公表

※「禁止行為」…特定の者に対し、客引きをし、若しくは役務に従事するよう勧誘し、又はこれらの行為をする目的で公衆の目に触れるような方法によりこれらの行為の相手方となるべき者を待つこと(客引き行為等の防止に関する条例第2条第2項)

② 特殊詐欺等被害防止対策の実施

増加に歯止めがかからない特殊詐欺等の被害に対し、「他人事」ではなく「自分事」としていただくための普及啓発を実施(体験型講習会の開催、特殊詐欺多発警報の運用、スマートフォン向け検知システムの開発等)

防止
対策

AIを活用して詐欺犯とのやり取りを疑似体験する「体感型講習会」の実施

被害が多発している地域への「特殊詐欺多発警報」の発令(R7.10月～運用開始)

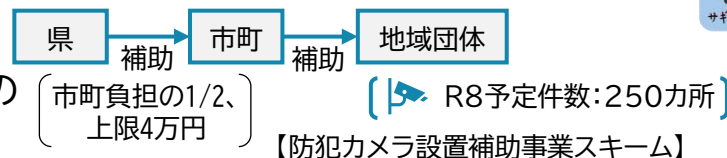
「スマートフォン向け詐欺検知システム」の実用化を目指した実証実験 **拡**

AIのチカラでスマホの詐欺を検知
【スマホ詐欺検知システム(イメージ)】 **サギ止め太郎**



③ 防犯カメラ設置補助事業の実施

地域の見守り力の向上を図るため、防犯カメラ等の導入を支援



拡 ④ 自主防犯対策支援事業の実施

身近で発生する犯罪から身を守るため、警察署と連携して個人でできる防犯対策や心構えについての講習会等を実施(例:女性のための護身術講座等)

⑤ ひょうご地域安全SOSキャッチ電話相談の運営

県民が日常生活で異変に気づいた際等に、匿名でも通報ができる相談窓口を県警と共同で運営(R7.11末時点 相談実績:158件)



【護身術講座(イメージ)】

【マモリン】



2 交通安全対策の推進

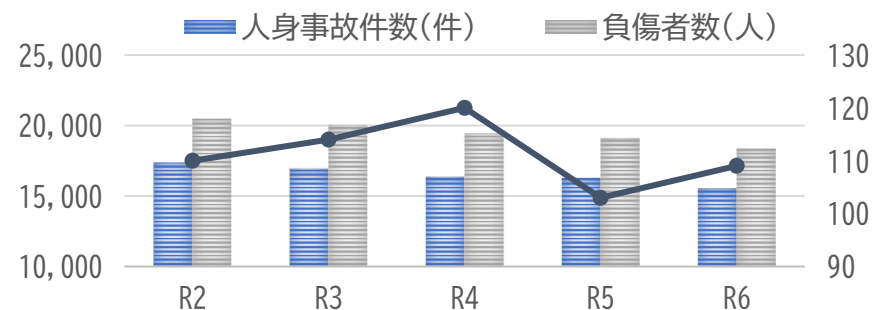
第11次兵庫県交通安全計画及び兵庫県交通安全実施計画に基づき、交通安全対策を推進

(単位:千円)

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
19,565	2,552	0	0	17,013

(1) 県内の交通事故発生状況

区分/年度	R2	R3	R4	R5	R6	R6.11末	R7.11末
人身事故件数(件)	17,352	16,929	16,372	16,281	15,551	14,113	13,011
負傷者数(人)	20,489	20,043	19,425	19,113	18,353	16,694	15,320
死者数(人)	110	114	120	103	109	97	86



(2) 交通事故防止に向けた対策の推進

① 「ストップ・ザ・交通事故」県民運動の実施

県民の参画と協働のもと、季節ごとの交通安全運動や横断歩道合図(アイズ)運動プラスの普及啓発などを展開し、交通安全意識の高揚、交通事故防止対策を推進

<横断歩道合図運動プラスとは>

歩行者とドライバーに横断歩道付近での交通事故の抑止を図る運動

[歩行者] 信号機のない横断歩道では「手を挙げる」合図をする

[ドライバー] 「手と目で横断を促す合図」をする+横断歩道手前で減速をする

[双方] 「アイコンタクト」を行う

② 子ども・高齢者の交通安全対策の推進

ア 小学校や保育所等での交通安全教室の実施や交通安全だよりを配信

イ デイサービス等高齢者施設での出前講座の実施や安全運転サポート車の普及を促進

【交通安全教室等の実施状況】

児童を対象とした交通安全教室	99回、9,597人(R7年11月末時点)
元気と交通マナーアップ出前講座(高齢者)	36回、3,064人(R7年11月末時点)
安全運転サポート車試乗体験等@高齢者大学	4回、400人(R7年11月末時点)



兵庫県マスコット
はばタン



【児童を対象とした交通安全教室】

2 交通安全対策の推進

③ 自転車の交通安全対策の推進

- ア 高校等での安全教室の実施や自転車保険の加入を促進
- イ 交通安全教室、各種キャンペーン等あらゆる機会を通じて広報啓発を行い、自転車ヘルメットの着用など自転車の安全で適正な利用を促進
- ウ 道路交通法の改正(※)を受け、自転車の交通法規を周知し、安全利用を促進
(啓発動画を作成し教材利用・交通安全イベント等で活用、啓発ポスター等の作成・配付)
※16歳以上の自転車利用の交通違反について交通反則切符(いわゆる青切符)が適用(令和8年4月施行)

青切符が適用される主な交通違反	反則金(納付は任意)
携帯電話使用等(保持)	12,000
信号無視、右側通行	6,000
一時不停止、無灯火	5,000
二人乗り	3,000

反則金不納付の場合は
刑事手続きに移行

- エ 県内の高校から自転車安全利用モデル校を募集し高校生と協力した自転車安全利用啓発を実施

- 【拡】 オ SNSを利用した自転車安全利用コンテストを実施し高校生の柔軟な発想による啓発を実施

④ 夜間運転時のハイビーム使用の啓発の実施

- 【拡】 ア イベントで夜間事故を誘発するメカニズムを説明する講座を開催し、夜間運転時のハイビーム活用を促進
- イ 歩行者を対象に反射材の使用による安全性を説明

【拡】 ⑤ 在留外国人への交通安全啓発の推進

- ア 在留外国人を起用して母国語を使った交通安全啓発動画を作成し、在留外国人への啓発を実施
- イ 日本語学校および技能実習生管理団体等における交通安全教室の実施
- ウ 訪日外国人に向けたチラシ等を使用した交通安全啓発



【法改正啓発ポスター】

Helmet Day 県立尼崎西高等学校 自転車ヘルメット着用デー



県立尼崎西高校では、毎週月曜日を自転車ヘルメット着用デーに設定。

Campaign 県立洲本高等学校 県立洲本実業高等学校 夏の事故防止運動啓発キャンペーン



夏の交通事故防止運動に伴い、ヘルメット着用の上、自転車に乗車し市内をパレード走行後、チラシを配布。

Campaign 県立篠山産業高等学校 自転車安全利用キャンペーン



篠山産業高校の生徒会が自転車の安全利用や事故防止、ヘルメット着用を呼びかけました。

Movie 県立姫路南高等学校 ヘルメット着用啓発動画の制作



県立姫路南高校の生徒会が自転車ヘルメット着用啓発動画を制作!QRコードから視聴できます。

1 男女共同参画社会づくり施策の推進

(単位:千円)

「ひょうご男女いきいきプラン 2030」(R8 ~ R12)(仮称)に基づき、男女共同参画社会の実現や女性活躍を推進するとともに、家庭応援施策や出会い支援事業を展開

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
243,441	34,192	32,938	0	176,311

(1) 男女共同参画社会の実現に向けた取組の推進

- ① 県立男女共同参画センターにおいて、女性の就業・学習支援、女性の悩み相談等を実施
- ② 男女共同参画推進員を委嘱し、それぞれの地域や職場での啓発や実践活動を支援

(2) 女性活躍の推進

- ① 女性活躍推進センター(県立男女共同参画センター内)を中心に、女性活躍推進の気運醸成をはじめ、企業の自主的取組の促進や女性のキャリアアップ等を支援
- ② 育児や介護等で就業に制約のある女性に対し、リモートワーク等の多様な働き方を選択する気運を醸成するセミナーを実施するなど、女性の就労参加を促進

【拡】

- ③ ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ミモザ企業)認定制度の普及を図るため学生とミモザ企業との交流会等を実施
 <R6年度までの認定企業> ミモザ企業198社、フレッシュミモザ企業85社



【県立男女共同参画センター】
(愛称:イーブン)



【学生と企業との交流会】

(3) 家事・育児に共に取り組む機運醸成と地域での子育て支援

- ① 男性の家事・育児参加を促進するため、企業の管理職・社員を対象とした出前講座や子育て中のパパ向けのセミナーを開催
- ② 「まちの子育てひろば」へのアドバイザー派遣や子育て世帯へ特典サービスを提供する「ひょうご子育て応援の店」の普及促進を実施



【まちの子育てひろば】

(4) ひょうご出会い支援事業の推進

結婚を希望する男女の出会いの機会を増やし、成婚につなげるため、AIマッチングやオンライン等を活用したひょうご出会いサポートセンターを運営【ひょうご出会いサポートセンターHP】



2 青少年の健全育成の推進

(単位:千円)

(公財)兵庫県青少年本部や青少年団体等と連携し、体験活動を推進するとともに、不登校やひきこもりなどの課題を抱える青少年の社会的自立を支援

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
542,387	10,619	57	0	531,711

(1) 青少年の体験活動等の推進

- ① 青少年に対し、ものづくりやキャンプなど身近な地域での社会体験や自然体験の機会提供を支援
- ② 将来の地域づくりを担う若者を育成するため、地域課題の解決に取り組む若者団体を伴走支援
- ③ 子どもたちの体験活動を支援する施設を運営

施設名称	所在地	指定管理者	指定期間
こどもの館	姫路市	こどもみらいクリエイト共同事業体	R6.4.1～ R11.3.31
いえしま自然体験センター	姫路市	(一社)いえしま自然体験協会	R6.4.1～ R9.3.31



【こどもの館】



【神出学園での楽器レッスン】

(2) 課題を抱える青少年の支援

- ① 不登校やひきこもりなどに悩む青少年の相談先として、電話相談「ほっとらいん相談」と県内5か所の地域ランチを設置
- ② 不登校生徒の中学校卒業・高校中退の後も、適切な支援へ円滑につなぐため、学校と連携しながら支援を行う青少年地域支援員を、地域ランチに各1名配置
- ③ 不登校やひきこもり等の青少年の社会的自立を支援するため、寮施設を備えた神出学園、山の学校を運営するとともに、引き続き両施設の今後のあり方について検討

施設名称	所在地	指定管理者	指定期間
神出学園	神戸市	(公財)兵庫県青少年本部	R6.4.1～ R9.3.31
山の学校	宍粟市	(公財)兵庫県青少年本部	R5.4.1～ R8.3.31



【山の学校での林業体験】

3 青少年を守り育てる活動の推進

(単位:千円)

青少年愛護条例のもと、地域、学校、事業者、保護者等が一体となって、青少年を守り育てる活動を展開するとともに、青少年の安全安心なインターネット利用を推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
35,999	0	0	0	35,999

(1) 青少年愛護活動の展開

- ① 青少年愛護活動推進員による立入調査や業者指導等を通じ、青少年愛護条例の適正な運用を図り、青少年を取り巻く良好な環境づくりを推進
- ② 事業者、青少年育成団体等が参画する青少年育成スクラム会議を、全県及び県民局・県民センター単位で開催



【スマホ等の利用に関するガイドライン】

(2) 青少年の安全安心なインターネット利用の推進

- ① 「スマホ等の利用に関するガイドライン」やワークシートを活用し、スマホ等の利用のルールづくりや健康的なスマホ等の使い方を様々な機会を通じて啓発
- ② ネットから離れて自然とふれあい、日常生活の見直しや社会的自立を促す「人とつながるオフラインキャンプ」を開催し、得られた知見を関係団体に情報発信
- ③ 県内の小中高生・保護者を対象に、ネットの利用状況・依存傾向等を調査分析
＜ネット依存傾向の割合(R6)＞小学4～6年生:16.0% 中学生:23.5% 高校生:28.7%
- ④ 携帯電話事業者と連携し、フィルタリング契約の促進や、安全安心なネット利用に向けた意見交換を実施



ワークシート
ネットとゲームのルールをつくってみよう!



【人とつながるオフラインキャンプ】

【参考:インターネット人権侵害対策充実強化(R7年度12月補正)】〔再掲:15,000千円の内数〕

○大学生と連携したネットトラブル出前講座を実施

1 芸術文化の創造と普及

(単位:千円)

「第4期芸術文化振興ビジョン(R8～)」(2月県会上程予定)に沿って、
①若者世代 ②誰もがどこでも ③地域活力の喚起 ④持続可能、の4つを
重点項目と位置づけ、芸術文化立県ひょうごの実現へ向け施策を展開

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
307,822	0	146,765	0	161,057

拡(1) プレミアム芸術デーの実施

県民の誰もが気軽に芸術文化に親しめるよう、夏休み前の1週間、
県内の美術館・博物館等の無料開放や無料イベントを実施

- ・「鑑賞体験」 + 「**芸術文化を直接体験する場**」(詳細次ページ)
- ・地域別・目的別で**情報検索できるサイト**を構築

拡(2) アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト

若者・Z世代の文化活動を支援するため、高校生文化部フェス、
文化部の合同練習会に専門指導者を派遣

- ・フェス:「メイン会場(神戸)」 + 「**サテライト会場(郡部)**」(拡充)
- ・合同練習会:対象分野に**サブカルチャー等**を追加(拡充)

新(3) わくわく・きらきらアート体験事業

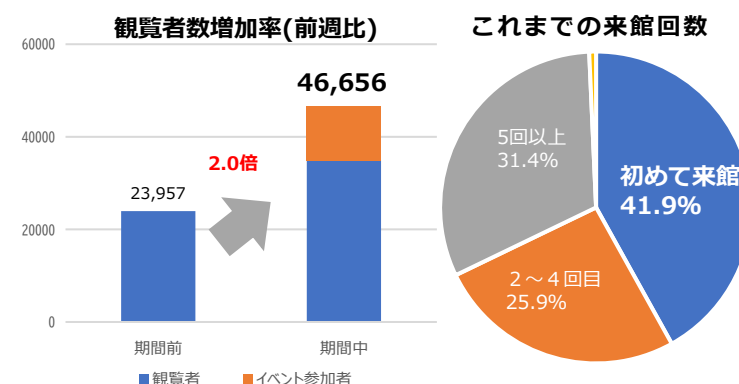
芸術文化活動に参加するきっかけづくりのため、「伝統文化わくわく
体験事業」を他の芸術分野にも拡充

- ・「伝統文化」(いけばな等) + 「**他分野(吹奏楽等)**」(拡充)
- ・小・中・高・特別支援学校で年間100校程度を想定

新(4) アートで体験プレミアム広場

県公館利用再開を踏まえ、「伝統文化ふれあい広場」(～R5)をリニューアル

- ・「伝統文化」(茶道等) + 「**他分野(楽器・ダンス・写真等)**」
- ・元町北エリアの賑わいづくりにも寄与



【プレミアム芸術デー実績】



【高校生文化部フェス】



【伝統文化体験(いけばな、茶道)】

2 県立芸術文化施設の運営

(単位:千円)

各施設で魅力的な公演・展覧を行うとともに、「芸術文化センターのあり方検討」(年度中に公表予定)も踏まえ、子ども・若者、子育て世代など新たなファン層づくりにも留意し、適切な運営を実施

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
2,359,357	0	831,340	0	1,528,017

新(1) 兵庫陶芸美術館／子ども学芸員とつくる「夏のこども美術館」

こども学芸員(小・中学生を公募)が学生ボランティアスタッフとともに、美術館所蔵の60選の作品を使って、「夏のこども美術館」を企画・開催

(2) 芸術文化センター／佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「カルメン」 PAC公演の地域ホールでのライブ鑑賞に向けた実証

- ・今夏のプロデュースオペラは、「カルメン」を再演(H21以来)
- ・阪神間以外のホールにおいてPAC公演のライブビューイング実証を開始

【新たなファン層づくり(芸文Cのあり方検討における具体策)】

- ①SNSの強化・拡充(若手職員を人材育成)、②若者向け公演の充実(U25チケットの導入)
- ③阪神間以外でのファン確保(上記)、④オリジナルグッズの制作(地元企業等とのコラボ)

新(3) ピッコロシアター／ピッコロ・ティーンズ・ワークショップ(仮称)

ピッコロ劇団員が、中学生等(公募10名程度)に対して、夏休みの3日間を利用し、演劇の基礎から表現の工夫まで指導し、最後はミニステージを作り上げるワークショップを開催

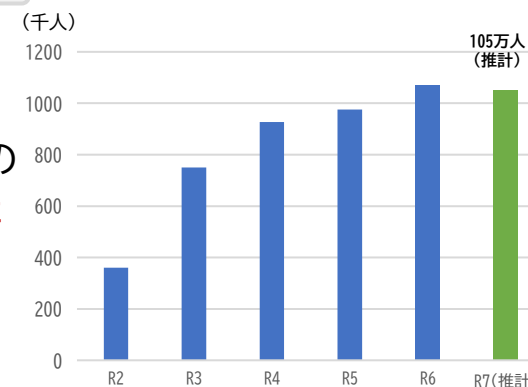
(4) 原田の森ギャラリーにおける作品発表・創作活動の場の提供 「大横尾辞苑」(R8.1.31～)などの開催/王子分館



【夏のこども美術館(イメージ)】



【ライブビューイング実証事業 (イメージ)】



【4施設利用者数推移】

1 スポーツによる地域活性化の推進

(単位:千円)

スポーツの持つ多面的な価値を、県の活性化につなげるため、地域・プロスポーツ・企業・大学等との連携を一層強化し、県民生活や地域社会に根ざした総合的なスポーツ行政を展開

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
224,363	2,630	77,500	0	144,233

(1) スポーツコミッションの創設

スポーツを通じた地域活性化を推進する官民連携の「スポーツコミッション」を創設し、スポーツイベント・合宿誘致による交流人口の拡大、地域資源を生かしたスポーツツーリズムの推進、アスリートのデュアル・セカンドキャリア支援を一体的に展開

新(2) プレミアムスポーツサマーの実施

夏休み中に県内各地で実施される様々なスポーツ体験イベントの情報を集約し、一元的に情報発信するとともに、県が主体となって、小学生を対象に複数種目の無料体験教室を神戸・姫路・豊岡で実施することで、子どもたちの体験機会を確保



コミッションモデル事業として、スポーツクラブ・スポンサーと連携した「アスリートと楽しむスポーツ体験・企業見学ツアー」を実施

(3) 地元クラブの応援によるシビックプライドの醸成

県内プロスポーツクラブとの連携により、子どもたちへの試合観戦機会の提供や応援デー等を実施。スポーツを「自分ごと」として体感する機会を創出し、次世代のファン育成と県民のシビックプライドを醸成し、兵庫のブランド力を向上



ワールドマスターズゲームズ2027関西では、2026年10月に開業する「姫路市立ひめじスーパーアリーナ」での競泳など、県内で9競技の開催を予定

拡(4) 「ワールドマスターズゲームズ2027関西」の開催準備

ワールドマスターズゲームズ2027関西に向け、ボランティアセンターの開設、リハーサル大会の実施、「関西マスターズゲームズ in HYOGO」等の機運醸成事業を展開。県内競技団体・市町と連携し、円滑な大会運営と地域への波及効果の最大化を推進

(5) 神戸マラソン2026の開催

阪神・淡路大震災からの創造的復興と「感謝と友情」を伝える象徴的イベントとして開催。明石海峡大橋や神戸ポートタワーが眺望できるコースで兵庫・神戸の魅力を発信



「神戸マラソン」では、約2万人のランナーが阪神・淡路大震災から復興した神戸の街を駆け抜ける

(6) 第2期兵庫県スポーツ推進計画の一部改正

スポーツ基本法改正やスポーツ行政の所管移管等を踏まえ、「第2期兵庫県スポーツ推進計画」を一部改正。新たに「スポーツで地域ににぎわいを生み出す」を政策目標に追加し、スポーツコミッションの創設やアーバンスポーツ・eスポーツの推進を位置付け

2 競技・生涯スポーツの振興

(単位:千円)

競技スポーツから生涯スポーツまで、幅広いスポーツ活動への参画を促進し、県民一人ひとりがスポーツの価値を実感できる環境づくりを通じて、「躍動する兵庫」の実現を目指し、県民のスポーツ振興を推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
808,863	0	177,692	0	631,171

(1) アスリートの競技力向上

国民スポーツ大会への兵庫県選手団派遣や県民スポーツ大会の開催、若手アスリート育成支援を通じ、競技力向上と次代を担う人材育成を推進

(2) HYOGO STAR PROJECTの展開

「ひょうごジュニアスポーツアカデミー」を継承し、「HYOGO STAR PROJECT」を展開。身体能力とあわせて思考力等を育み、次代のスターアスリートを育成

(3) 兵庫ゆかりのアスリート活用等による地域の指導力向上

兵庫ゆかりのトップアスリートやプロスポーツクラブと連携し、指導者派遣や研修を実施。中学校部活動の地域展開も見据え、地域に根ざした指導体制を強化

(4) スポーツ団体との連携による生涯スポーツの振興

生涯スポーツ団体や女性スポーツ団体等と連携し、世代や性別を問わずスポーツに親しめる環境づくりを推進

(5) 県立スポーツ施設の管理運営

県民の健康で文化的な生活を支える基盤として、スポーツ施設を適切に管理運営し、利用促進・サービスを向上



陸上短距離の指導には、神戸市北区出身の朝原宣治さんが協力。中学生と一緒に走りながら、実践的な指導にあたる



モルックなど多世代で一緒にできるスポーツの体験会等を通じて、スポーツの楽しさを広める



令和 8 年 度 予 算 要 求 一 覧 表

(一般会計)

(単位：千円)

課 名	令和 7 年度 当初予算額	令和 8 年度 予算要求額	財 源 内 訳				備 考
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
総 務 課	100,405	48,483	0	0	0	48,483	
総 務 課 (人 権 推 進 室)	453,295	456,257	259,956	0	11,300	185,001	
県 民 躍 動 課	973,544	1,004,333	180,109	14,224	0	810,000	
芸 術 文 化 課	2,449,962	2,437,092	0	742,562	0	1,694,530	
くらし安全課 特殊詐欺等対策課	135,377	129,058	14,465	9,608	0	104,985	
男 女 青 少 年 課	810,441	821,827	44,811	32,995	0	744,021	
ス ポ ー ツ 振 興 課	803,010	870,555	2,630	92,521	0	775,404	
合 計	5,726,034	5,767,605	501,971	891,910	11,300	4,362,424	

令和８年度予算要求額の概要（主要事項）

（県民生活部）

（単位：千円）

事 項	令和７年度 予算要求額	令和８年度 予算要求額	財 源 内 訳				概 要 説 明
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
（ 総 務 課 ） 人権啓発推進費	453,295	456,257	259,956	0	11,300	185,001	人権啓発施策の推進に要する経費 1 人権文化をすすめる県民運動推進費 <div>25,899</div> 2 人権啓発事業費 <div>22,235</div> 3 （公財）兵庫県人権啓発協会運営費補助 <div>56,161</div> 4 隣保館活動促進費 <div>307,059</div> 5 人権ネットワーク事業費 <div>8,055</div> 6 人権インクルーシブ推進事業費 <div>1,808</div> 7 インターネット人権侵害対策充実強化事業費 <div>5,096</div> 8 人権擁護推進等事業費補助 <div>18,925</div> 9 のじごく会館運営費 <div>8,969</div> 10 市町指導監督費等 <div>2,050</div>
（ 県 民 躍 動 課 ） 生涯学習振興費	412,036	437,214	0	211	0	437,003	県民の生涯学習活動の支援に要する経費 1 生涯学習情報コーナー運営費 <div>5,204</div> 2 嬉野台生涯教育センター管理運営費 <div>102,708</div> 3 神戸生活創造センター管理運営費 <div>46,130</div> 4 東播磨生活創造センター管理運営費 <div>32,524</div> 5 丹波の森公苑管理運営費 <div>45,447</div> 6 文化会館等管理運営費等 <div>205,201</div>
参 画 と 協 働 総 合 推 進 費	118,877	118,093	10,463	14,000	0	93,630	県民の参画と協働の総合的な推進に要する経費 1 県民生活審議会運営費 <div>828</div> 2 ひょうごボランティアプラザ運営費 <div>61,176</div> 3 ふるさと兵庫「すごいすと」情報発信事業費 <div>11,056</div> 4 地域のネクストリーダー発掘プロジェクト 事業費 <div>4,958</div> 5 躍動する兵庫づくり推進事業費 <div>12,600</div> 6 新 シビック・リンク・プロジェクト事業費 <div>5,102</div> 7 ＮＰＯ法人認定・認証事務費等 <div>22,373</div>

令和８年度予算要求額の概要（主要事項）

（県民生活部）

（単位：千円）

事 項	令和７年度 予算要求額	令和８年度 予算要求額	財 源 内 訳				概 要 説 明
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
高 齢 者 大 学 開 設 費	164,321	186,749	0	0	0	186,749	高齢者の学習を通じた生きがいづくりの支援に要する経費 1 （公財）兵庫県生きがい創造協会運営費補助事業費 102,069 2 阪神シニアカレッジ運営費 39,940 3 いなみ野学園運営費 44,740
消 費 生 活 行 政 推 進 費	278,503	262,277	169,646	13	0	92,618	安心安全な消費生活の推進に要する経費 1 消費者教育推進プロジェクト事業費 22,771 2 大学生による次世代への消費者教育事業費 2,102 3 高齢者・障害者等の情報リテラシー強化事業費 3,796 4 くらしの安全安心サポート体制強化事業費 39,268 5 消費者被害救済対策事業費 7,429 6 消費者行政推進・強化事業費 128,607 7 専門家による市町消費生活相談員支援強化事業費等 58,304
（芸術文化課） 兵庫陶芸美術館 運 営 費	201,348	190,336	0	53,923	0	136,413	兵庫陶芸美術館の運営に要する経費 1 展覧会開催費 70,000 2 創作学習・人材養成等事業費 4,019 3 地域連携等体制強化事業費 3,203 4 兵庫陶芸美術館管理運営費 105,037 5 陶芸美術館魅力発信事業費等 8,077

令和８年度予算要求額の概要（主要事項）

（県民生活部）

（単位：千円）

事 項	令和７年度 予算要求額	令和８年度 予算要求額	財 源 内 訳				概 要 説 明
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
芸術文化振興費	491,472	482,135	0	150,466	0	331,669	<p>県民の芸術文化振興を図るために要する経費</p> <p>1 芸術文化表彰等経費 6,845</p> <p>2 つながる芸術文化プロジェクト推進費 9,495</p> <p>3 アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト事業費 8,853</p> <p>4 ひょうごプレミアム芸術デー開催事業費 9,888</p> <p>5 新 プレミアム体験イベント実施事業費 6,369</p> <p>6 地域で親しむ舞台芸術応援事業費 17,000</p> <p>7 県民芸術劇場ブラッシュアップ事業費 24,099</p> <p>8 新 わくわく・きらきらアート体験事業費 12,000</p> <p>9 新 アートで体験プレミアム広場事業費 2,000</p> <p>10 芸術文化に親しむひょうご推進事業費 6,280</p> <p>11 ひょうごのふるさと芸術文化活動推進事業費 9,600</p> <p>12 県民文化普及事業費 23,028</p> <p>13 アートで元気ネットワーク in 兵庫・神戸推進事業費 800</p> <p>14 横尾忠則現代美術館運営費 110,735</p> <p>15 原田の森ギャラリー運営費 50,673</p> <p>16 （公財）兵庫県芸術文化協会補助事業費等 184,470</p>
芸術文化センター運営費	1,652,581	1,608,096	0	381,648	0	1,226,448	<p>芸術文化センターの運営に要する経費</p> <p>1 創造・公演事業費 350,000</p> <p>2 芸術文化センター管絃楽団運営費 328,098</p> <p>3 芸術文化センター管理運営費等 929,998</p>

令和８年度予算要求額の概要（主要事項）

（県民生活部）

（単位：千円）

事 項	令和７年度 予算要求額	令和８年度 予算要求額	財 源 内 訳				概 要 説 明
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
（くらし安全課） （特殊詐欺等対策課） 地 域 防 犯 対 策 推 進 費	115,936	109,493	11,913	9,608	0	87,972	地域安全まちづくり活動の支援に要する経費 1 地域安全まちづくり事業費 1,634 2 地域安全まちづくり活動活性化事業費 4,508 3 地域で守る！子どもの安全安心確保事業費 508 4 ひょうご地域安全ＳＯＳキャッチ事業費 3,934 5 性被害ケアセンター設置等犯罪被害者等 支援事業費 8,312 6 犯罪被害者等支援推進事業費 17,874 7 再犯防止関係機関ネットワーク構築事業費 356 8 防犯カメラ設置補助事業費 10,000 9 進化する犯罪への対応事業費 10,697 10 客引き行為等の防止に関する条例推進事業費等 51,670
（くらし安全課） 交 通 安 全 対 策 推 進 費	19,441	19,565	2,552	0	0	17,013	県民の交通安全意識を高揚し、交通事故防止 を図るために要する経費 1 交通安全対策会議等運営費 427 2 「ストップ・ザ・交通事故」県民運動推進 事業費 3,786 3 交通事故相談所運営費 8,046 4 法改正を踏まえた自転車交通安全周知 事業費等 7,306
（男女青少年課） 男 女 共 同 参 画 推 進 費	165,330	170,861	9,579	32,938	0	128,344	男女共同参画推進体制の充実強化等に要する経費 1 男女共同参画センター維持運営 74,389 費 2 ひょうご女性の活躍推進事業費 31,280 3 ひょうご女性活躍推進企業認定普及推進 事業費 8,051 4 女性の就業サポート事業費 28,914 5 ひょうご女性交流館管理運営費 9,407 6 男性の家事・育児推進事業費 3,158 7 男女共同参画推進員活動支援事業費等 15,662
少 子 対 策 総 合 推 進 費	71,744	72,580	24,613	0	0	47,967	総合的な少子対策の推進等に要する経費 1 ひょうご出会い支援事業費 42,239 2 ひょうご子育て応援の店普及事業費 5,871 3 まちの子育てひろば事業費 4,548 4 子育て応援ネット推進事業費等 19,922

令和８年度予算要求額の概要（主要事項）

（県民生活部）

（単位：千円）

事 項	令和７年度 予算要求額	令和８年度 予算要求額	財 源 内 訳				概 要 説 明
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
青 少 年 施 策 総 合 調 整 費	409,356	408,797	10,619	57	0	398,121	青少年に関する施策の総合的な企画及び推進等に要する経費 1 兵庫ひきこもり相談支援センター設置運営事業費 28,909 2 青少年団体活動促進助成事業費 8,009 3 ひょうごっ子・ふるさと塾事業費 2,705 4 若者・Z世代地域課題解決応援事業費 6,806 5 県立神出学園運営費 95,915 6 県立いえしま自然体験センター維持管理費 80,615 7 県立山の学校運営費 38,266 8 （公財）兵庫県青少年本部運営費 74,271 9 青少年愛護活動推進員設置事業費 34,074 10 青少年インターネット利用対策事業費 639 11 青少年愛護条例推進費等 38,588
（スポーツ振興課） ス ポ ー ツ 推 進 費	803,916	861,234	2,630	83,200	0	775,404	スポーツの振興に要する経費 1 ① プレミアムスポーツサマー実施事業費 6,000 2 プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト事業費 48,000 3 神戸マラソン開催事業費 88,883 4 競技スポーツ振興事業費 192,228 5 国民スポーツ大会への兵庫県選手団派遣費 73,637 6 「WMG2021関西」兵庫県実行委員会運営事業費 64,139 7 県立スポーツ施設維持運営費 294,445 8 スポーツ大会招致事業費等 93,902

令和 8 年 度 予 算 要 求 一 覧 表

(特別会計)

(単位：千円)

課 名	令和 7 年 度 当 初 予 算 額	令和 8 年 度 予 算 要 求 額	財 源 内 訳				備 考
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
勤 労 者 総 合 福 祉 施 設 整 備 事 業 特 別 会 計	680,768	588,562	0	588,560	0	繰越金 2	

令和8年度予算要求額の概要（主要事項）

（勤労者総合福祉施設整備事業特別会計）

（単位：千円）（県民生活部）

事 項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 予算要求額	財 源 内 訳				概 要 説 明
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
（県民躍動課） 丹波の森公苑 運 営 費	89,558	78,822	0	78,821	0	（繰越金） 1	丹波の森公苑の運営に要する経費 78,822
（芸術文化課） 尼崎青少年創造 劇 場 運 営 費	245,888	145,685	0	145,684	0	（繰越金） 1	尼崎青少年創造劇場の運営に要する経費 145,685
ピッコロ劇団 運 営 費	201,550	201,384	0	201,384	0	0	ピッコロ劇団の運営に要する経費 1 芸術文化センター中ホール公演事業費 26,030 2 ピッコロわくわくステージ開催費 16,016 3 ピッコロ劇団県内市町ホール公演費 3,527 4 ピッコロ劇団運営費 155,811
（スポーツ振興課） 地 域 ス ポ ー ツ 振 興 費	2,633	2,633	0	2,633	0	0	地域スポーツ組織の活動支援に要する経費 「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト 事業費 2,633
文化体育館管理 運 営 費	141,139	160,038	0	160,038	0	0	文化体育館の運営に要する経費 160,038